

決意を胸に第一歩

石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ
http://www.senshu-u.ac.jp/shinomaki/

石巻専修大学
広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7743(直)

2018年4月
創立30年を
迎えます

2017年度入学式

春の日差しに恵まれた4月4日、2017年度の石巻専修大学入学式が本学体育館で行われた。晴れやかな笑顔で式に臨んだ新入生は理工学部135人、経営学部111人、人間学部62人の学部生計308人と、大学院生6人。希望を胸にキャンパス生活の第一歩を踏み出した。

尾池守学長は式辞で、「私の専門はロケット」と前置きし、「5年後にやりたい自分に近づけたらいい。何をすべきか考えて。ロケットのように軌道修正しながら、目標達成のため着実に前進してください」と呼びかけた。

閉式後、新入生ガイダンスや学科ごとの教員紹介、学生・保護者懇談会などが行われた。また、専修大学の創立者の青春を描いた映画『学校をつくろう』の上映会も開催

サークル勧誘も活発

力の研究課題に取り組んでいく」と力を込めた。中学入学の年に東日本大震災に見舞われた佐藤さんは、6年前の失意の日々を思い起こしながら「つらく苦しいことにも

4人の若者のドラマに見入っていた。学内はサークル団体による新入生の勧誘Ⅱ写真Ⅱをはじめ、記念写真を撮る保護者や友人同士の姿で活気にあふれていた。

松島でオリエンテーション

恒例の新入生オリエンテーション・セミナーが4月7、8の両日、日本三景の一つ、宮城県の松島で開催された。

生部長が歓迎のあいさつを述べた後、カウンセラーの指導で友達づくりのワークショップを実施。緊張していた新入生も次第にリラックスした表情を見せ、新たな仲間たちと交流を深めた。その後

新専任教員

3月1日に定年退職された國分義弘元理工学部教授(在職19年)、鈴木均元人間学部教授(在職27年)、依願退職された深川通寛元経営学部教授(在職28年)に名誉教授の称号が授与された。

4月4日に本学会議室で授与式が行われ、尾池学長から3氏に称号記が手渡された。長年の貢献に対し、尾池学長と日高義博理事長が感謝の言葉を贈り、ねぎらった。名誉教授は23人となった。

楽天野球団と連携協定結ぶ

石巻専修大学は、石巻地域の活性化とスポーツ振興を目指し、プロ野球楽天野球団と連携協定を結ぶ。

左から立花社長、尾池学長、市川辰雄専修大学常務理事Ⅱ締結式で



のパーク宮城(コボパ宮城、仙台市宮城野区)で行われ、尾池守学長と立花社長が協定書を交換した。立花社長は「石巻は野球が盛ん。何か一緒にできないか以前から考えていた」と今後の展開に意欲をみせた。



尾池学長を前に誓いの言葉を述べる佐藤さん

新任2学部長、1研究科長

学部長、研究科長の改選が行われ、経営学部長に杉田博教授が、人間学部長に佐藤幹男教授が、大学院の経営学研究科長に佐々木万亀夫教授が就任した。

【経営学部長】杉田博(すぎた・ひろし) 学部長、研究科長の改選が行われ、経営学部長に杉田博教授が、人間学部長に佐藤幹男教授が、大学院の経営学研究科長に佐々木万亀夫教授が就任した。

【人間学部長】佐藤幹男(さとう・みきお) 博士(教育学)。東北大学大学院教育学研究科博士課程修了。2014年教授。主な担当は「情報システム管理論」。

【経営学研究科長】佐々木万亀夫(ささき・まきお) 博士(経営学)。専修大学大学院経営学研究科修士課程修了。1999年本学経営学部講師。2013年教授。主な担当は「経営組織論」。

【人間学部】新福悦郎(しんぷく・えつろう) 教授「初等教科教育法(社会)」「教育方法論」

【理工学部】渡辺正芳(わたべ・まさよし) 准教授「基礎数学」「応用数学」

【幼児体育】永山貴洋(ながやま・たかひろ) 准教授「健康心理学」

国内留学1期生3人生田で勉学スタート



経営学部の学生が特別聴講生として専修大学生と一緒に学ぶ国内留学が、1期生3人が生田キャンパスでの学生生活をスタートさせた。

1期生は鈴木朋也さん、濱野律さん、菊池雄太さん。いずれも3年次

生。4月1日、完成したばかりの生田2号館を杉田博経営学部長と訪れ、教務ガイダンスを受けた。蔡仁錫専修大学経営学部長は「このような交流ができてうれしい。大きなマインドをもってどしどし発言して。専大生を